

那賀川の取水制限について

那賀川水系長安口ダムの上流において、4月の降水量は、79ミリメートルと平年値の約32パーセント、5月も133ミリメートルと少なく、平年値290ミリメートルの約46パーセントとなっており、6月に入っても、77ミリメートルと少雨の状況が続いております。

6月11日午前0時に、長安口ダム及び小見野々ダムからの利水補給が困難な状況となり、緊急的な措置として川口ダム最低水位以下の貯留水を活用し、利水補給を行っています。

今後降雨がない状態が続いた場合、来週の中頃には、川口ダム貯留水からの利水補給も困難になることが予想されます。

この事態に対処するため、18日午前10時より、第12回利水者会議を開催し、協議しました。

協議の結果、農業用水及び工業用水について、現在実施している60パーセントの取水制限(保安用水)の継続を決定しました。

また、川口ダム最低水位以下の貯留水がなくなった後の取水方法については、次回利水者会議で検討することを決定しました。

このような状況でございますので、節水について皆様方のご協力をよろしく願います。

平成17年 6月18日(土)
国土交通省四国地方整備局
那賀川河川事務所

問合せ先	
国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所	
副所長	横山 嘉夫 内線(204) 電話 (0884)22 - 6461
河川課 河川企画室	
技術室長補佐	松 野 電話 (088)621 - 2626